

Weekly Bulletin 2018-2019



RI会長
ラリー・ラシン



BE THE INSPIRATION



会長
杉田至弘

静岡東ロータリークラブ

会長／杉田至弘 幹事／川口尚宜

事務局／静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F TEL054-254-5611

例会場／ホテルアソシア静岡 例会日／毎週 木曜日 12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>

第 2886 回例会

平成 31 年 1 月 17 日 天候 晴

- 《司 会》 川口 尚宜 君
- 《合 唱》 「それでこそロータリー」
- 《BGM》 組曲「惑星」
ボストン交響楽団
- 《ゲスト》 学校法人 国際ことば学院
理事長 袴田 靖子 様
- 《ビジター》 鈴木 礁 君(静岡RC)

《本日のお祝い》

お誕生日

- 1月19日 戸塚 敦雄 君
- 1月20日 小日向 真 君
- 1月21日 脇永 勉 君

結婚記念日

- 1月22日 長谷川 泰 君

《ソングリーダー》



望月 康弘 君

年末ジャンボ宝くじを購入し2本の当選金が当たりました。10枚購入し1割り増しという結果でした。

インフルエンザ患者数が今週に入り倍増しておりますので、皆さんもご注意ください。

《会長挨拶要旨》



翔子展終了

杉田 至弘 会長

私たち東ロータリー60周年事業の幕開け「金澤翔子 共に生きる」展が閉幕致しました。人それぞれ趣味や考え方が異なる中で年頭の文化催事は難しいものとされていますが、松坂屋さんを始め会員の皆さまの周到な準備や熱意の

お陰で素晴らしい結果で終わることが出来ました。目標としていた1000人を越える1525人の来場者でした。

内訳は有料入場者が800人、高校生以下、障害者の方招待券をお持ちの方等で725人です。開幕後のウィークデーは心配していた通りの出足でしたが、ローカルは週末が勝負という予測通り最後の3日間で1000人以上が来場して上記の数字になりました。「東ロータリーの歩み」パネルをご覧になりながら談笑していたのは他クラブのご家族だったのでしょうか。松坂屋さんの物販目標も会員の皆さまのご協力もあり達成したとのことです。改めて多くの皆さまに感謝したいと思います。ありがとうございました。

さて今日は1月17日。そうです。阪神淡路大震災の起こった日です。

24年前の1995年(平成7年)の今日。午前5時46分兵庫県淡路島北部沖を震源としてマグニチュード7.3の地震が発生しました。皆さんは24年前のその日何処で何をされていましたか？ 私は51歳。東京の社宅から伊豆半島方面へ新年の挨拶周りをしていた日でした。当時は携帯電話を持っていなかったし、半島は地元の担当者の車に乗っていましたので地震のことは全く知りませんでした。挨拶周りが終わって帰途熱海駅に着いたら、ホームはぎっしり、いつもは空いているこだま号になんとか身体を押し込みました。横を見ると静岡朝日テレビの友人が乗っていました。

「正月も、もう半ばだというのにどうしてこんなに混むの？」と思わず語り掛けました。「知らないの？ 今日関西で地震があって、既に500人が亡くなっている」と。そういえば中野の家を出るとき神戸で地震があったというニュースを聞いたのを思い出しました。支社に戻り、静大の地球物理出身の記者に「修羅場だ、とにかく現金をもって行け」と取材に送り出しました。

記者はその現金で付近にたった一台しか残ってなかったオートバイを購入して被災地にたどり着き取材を続けたと後に報告を聞きました。

あの時は予測も予見もされなかった阪神淡路大震災6500名が命を落としました。災害の多かった平成もあと何か月で終わりますが、新しい時代は戦争も災害もない時代になって欲しいと思います。

《新入会員紹介》 静岡ガス株式会社
マルチエネルギー事業本部
都市エネルギー部長
加藤 力弥 君

《来賓卓話》

「異文化とのコミュニケーションを考える」

学校法人 国際ことば学院 理事長 袴田 靖子



皆さんこんにちは。国際ことば学院の袴田と申します。

今日は、静岡東RCの例会にお呼びいただいて真にありがとうございます。日本語をえる仕事に携わって20数年になります。7年前の人事異動により外国語専門学校で仕事をしております。これまで外国人留学生に日本語を教

えてきた教鞭生活とは異なり、専門学校には日本人の生徒がいます。このことでコミュニケーションのあり方の難しさを痛感しているところです。また、この春から新たなビザが創設され、この春から働く外国人が急増することが予想されております。本学の学生は留学生ビザを取得して来日して来る訳ですが、あるいは技能実習生ビザとは違う特定技能という新しい働く外国人のビザが発行されるようです。産業化、経済界では「人手不足」が深刻化しており、待たなしの状況であるが受け入れ態勢が整えきれない状態で一体どのようになるのか。不安な思いで一杯です。

更に日本語教室の質の向上が最近政府より求められており、日本語学校への資格認定等による管理強化が今後実施されるようである。今後求められるであろう異文化の方々とのコミュニケーションを今日は、ご一緒に考えて頂ければと思います。1991年に静岡校で日本語学校が創設されました。学生数は30人～40人の寺子屋のような学校を営んでおりました。その後学校もだんだん規模が大きくなって、その当時のことを振り返りますと外国人の方が通ると白い目で見られるなど外国人の存在が少なく、異質な感じで見られていたことを思い出します。その後外国人留学生の増加により八幡町のほうに移り、現在は200名の学生が在籍しております。学校運営においては、日本人と留学生の割合が大切で日本人1：外国人留学生5がいいバランスだと考えております。

現在、国別の在籍者数は日本人が39名、ミャンマー人39名、ベトナム人70名と東南アジア諸国を中心に学生が在籍しています。この国籍別の日本人39名の中には、日系ペルー人あるいは日系ブラジル人などの南米系の生徒や日本人と韓国人のハーフの生徒などが在籍しています。従って国籍としての区別ではその生徒のバックグラウンドがわからないこととなります。

日本人と外国人では「コミュニケーションの質の違い」があり、そういう部分を理解して上で接していかなければならない。コミュニケーションで心掛けたいことは、日本の常識は世界の非常識かも。国籍ではなく個人としてみる。主張より聞く力を持つことが大切

であると考えます。ご清聴有難うございました。

《スマイル報告》

杉田 至弘 君 60周年事業、金澤翔子展お蔭様で皆様のご協力で素晴らしい記念事業になりました。感謝しスマイルします。

村松 重治 君 創立60周年事業の「金澤翔子展と静岡東クラブの歩み展」は今週月曜日のお蔭様で1,525名の入場で終了致しました。松坂屋さんを始め皆様のご協力に感謝いたします。有難うございました。

川口 尚宜 君 60周年事業のメイン事業の金澤翔子展が松坂屋さん当クラブ会員、他クラブ会員様、一般のご来場の皆様のお蔭で無事成功することができました。感謝しスマイルいたします。

戸塚 敦雄 君 誕生日のお祝いありがとうございます。熱がありますので早退させていただきます。

近江 陽子 君 袴田靖子様をお迎えしてお話をお伺いするのをとても楽しみにしております。感謝してスマイルします。

林田 尚翁 君 金澤翔子展へのご協力有難うございます。立会い当番の日、前夜の深酒がたたって居眠りしたことをお詫びし、スマイルします。

小日向 真 君 お誕生日のお祝いをいただき有難うございます。大変貴重な機会、時間をこれからも大事にさせていただきます。スマイルします。

中嶋 達郎 君 何となく、スマイルします。

長谷川 泰 君 結婚記念日のお祝いありがとうございます。早いもので昭和59年に当ホテルで結婚式を挙げて35年が経ちました。これからも家族、友人、ロータリーを大事にして参ります。

《出席報告》

時間の都合により割愛次週へ

(会報作成 松本 安之)